

## おっきいの穫れたあ！ さつまいも堀り！！

9月28日（水）、村上保育園の年中児と年長児がさつまいも堀りを行いました。

さつまいもは、上五明地域農振地保全会の皆さんが栽培されました。

上五明地域農振地保全会は遊休農地を解消するために活動されていて、この活動を通して地区や地域の子もたちと一緒に交流ができる、さつまいも栽培をされています。

次々と穫れるさつまいもに夢中の園児たちは、「こっちは〇〇くんのさつまいもね！で、こっちは☆☆ちゃんのさつまいもね！」「◆◆くんはあっちから掘って！私はこっちから掘るから！」と友達と協力しながら、次々と掘り出していました。

収穫を終えた園児たちは、ずっしりと重い袋いっぱいさつまいもを懸命に畑から運んでいました。



## 大 集 合 !



おいしそう♪

## 坂城町農業クラブが園児たちにりんごとぶどうをプレゼント

10月7日（金）、町に在住する農業経営者などで構成される坂城町農業クラブが、町内3保育園および坂城幼稚園を訪問し、自ら生産したりんごとぶどうを園児たちにプレゼントしました（写真は坂城保育園）。これは、町の特産であるりんごとぶどうの「旬のおいしさ」を届ける食育活動として平成26年から行われているものです。

園児たちは、先生から「何の果物をもらったかなあ?!」と聞かれると、元気よく「シャインマスカット!」「ナガノパープル♪」「りんご~!」と元気よく答えていました。そして、りんごの種類が『秋映』と聞くと「秋に実るから秋映って言うのお?」と質問していました。







## 大豊作♪

# ねずみ大根の収穫！！

11月4日（金）、村上小学校の3、4年生が信州の伝統野菜にも認定されているねずみ大根の収穫を行いました。

町内の3小学校では、3年生から4年生の総合学習の一環で、ねずみ大根の栽培学習を行っています。8月の終わりに種まきをした学校近くの畑は青々とした大根の葉でいっぱいでした。

担任の先生からの「ハイ！スタート！」の合図で児童たちは凄まじい勢いで獲り始め、あっという間に青々としていた畑が茶色の土ばかりの状態に！今年は大豊作で、収穫した大根は、児童が屈めば隠れることができるくらいの小山に積み上げられていました。

その後、葉っぱを落とす作業では、作業が早く終わった4年生が3年生を手伝うなど、みんなが協力して作業していました。

収穫した大根は自宅に持ち帰って味わうということでした。



# おいしいもの

まっかあ～！



# りんご狩り！！



11月15日（火）、南条保育園の年長児がりんご狩りを行いました。

このりんご狩りは、南条中之条農業資源維持向上管理機構の皆さんが、子どもたちにりんごを実際に収穫してもらうことで農業の大切さを学んでほしいと、毎年この時期行っているもので、コロナ禍のため3年ぶりに行われました。

園児たちは、赤々とした大きなりんごがたくさん実っている畑を見て「りんごがいっぱい！」と嬉しそうに友達と話していました。そして、りんごの獲り方を畑の園主の中村さんから教えてもらい収穫開始！畑に入った園児たちは、大きくて赤いりんごを熱心に探して、お気に入りを見つけると両手で一生懸命もぎ取っていました。中には、なかなかお気に入りのりんごが見つからず、管理機構の皆さんに美味しそうなりんごを見つけてもらう園児もいました。